

開催日時	2024年5月23日	17:00—18:30								
講師	平田達也 株式会社メイワパックス(技術士・包装専士)									
テーマ名	軟包装シリーズ 軟包装ができるまで (易開封性、電子レンジ対応、クレーム削減事例について)	出席者(敬称略・順不同) 【対面】 平田達也、今田克己、清水太一、岡美奈堤正一、山本高之、(以上関西理事)、松田充広、 【Web】 小谷聖(以上関西理事)、下仲貴文、川崎徳士、松尾朗、								
内容	<p>◇「易開封性について」 内容: 易カット性との違い、易開封の始まり、易開封加工の種類・特徴・用途について説明</p> <p>◇「電子レンジ対応袋について」 内容: 電子レンジ対応袋の定義、各種の特徴や用途について説明</p> <p>◇「クレーム削減事例について」 内容: スリット加工で発生する「継ぎ表記間違い」を頻繁に起こす工場に対し、「起こし難い工場」での取り組みを参考にクレーム削減した事例を解説</p>									
講義の状況 (写真等)	<p>※今回も対面+ZOOM=HYBRIDで講義をおこなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 易開封性について ● 電子レンジ対応袋について <p>「レーザーカット」について</p>  <p>既定レーザー加工 L-BOCO 波型カットで簡単開封、開封後も使いやすく 易開封レーザー加工の片面を波形にすることで、開封後も、つまみやすく、開けやすい便利な形状になります。</p> <p>1. 開封時 中央の切り目が、段違いになります。</p> <p>2. 開封後 指でつまみやすく、簡単に開封できます。</p> <p>※カット方向にご注意ください。 波型加工は設計自由、レーザー加工の深さや本数、長さも自由に設定できます。</p> <p>● 電子レンジ対応袋について 電子レンジ対応袋とは</p> <p>電子レンジ対応袋(以下レンジ袋)は、中身を取り出さずに電子レンジで加熱できる袋である。 当社の資料では平成3年頃から発売したと記録がある。</p> <p>レンジアップすると、袋に密封された内容物の水分が蒸気となり、袋が膨張するが、膨張破裂する前に任意の箇所から蒸気を安全に逃がす工夫が施されている。</p>  <p>製造後～加熱前は食品用包材としての機能をもち、内容物を保護する。</p> <p>レンジアップすると内容物の水分が蒸気となり、袋内で膨張し、内圧が上昇する。</p> <p>内圧が袋の限界強度を超えると破裂するので、破裂前に蒸気を逃がす安全に逃がす機能が必要となる。</p> <p>● クレーム削減事例について</p> <p>過去在籍工場での継ぎ表記間違いの対策事例</p> <p>4M5E分析 発生原因(4M)</p> <table border="1" data-bbox="335 1635 1372 2060"> <tr> <td>MAN 仲間 人間 上司</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MACHINE 機器 設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MEDIA 情報 環境</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MANAGEMENT 管理 教育</td> <td></td> </tr> </table>		MAN 仲間 人間 上司		MACHINE 機器 設備		MEDIA 情報 環境		MANAGEMENT 管理 教育	
MAN 仲間 人間 上司										
MACHINE 機器 設備										
MEDIA 情報 環境										
MANAGEMENT 管理 教育										